

ヤマハニュース

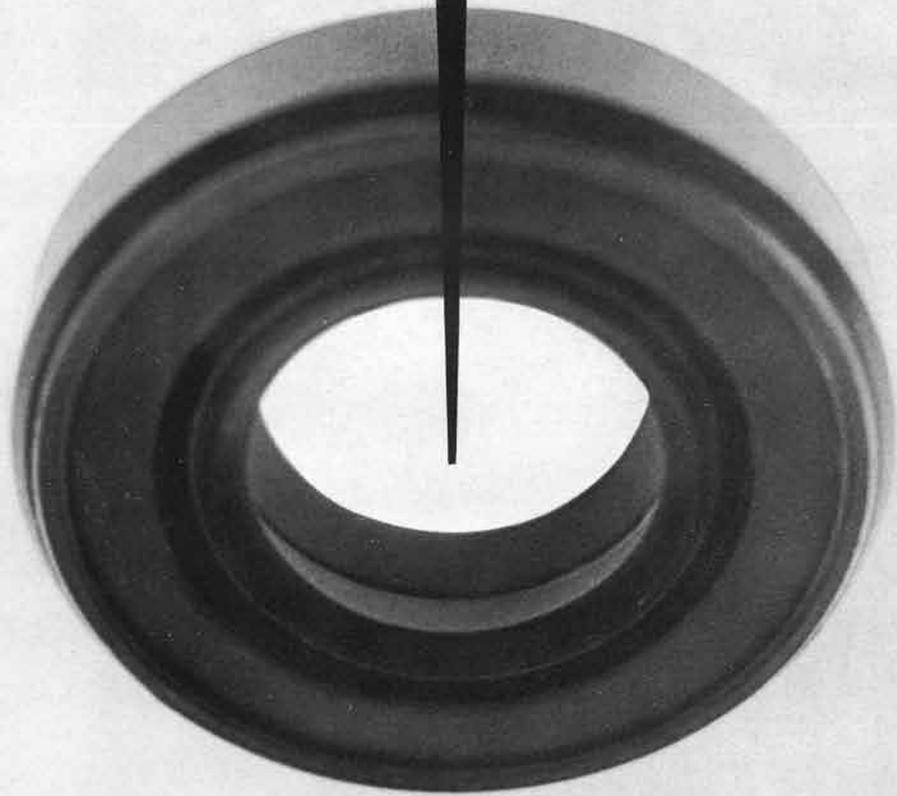
YAMAHA NEWS NO.46

'67 4月号

特集 進学就職おめでとう



☆ ついにヤマハが勝った
（ヤマハスポーツR1
350 サイクル・ワールド誌より）



完璧！テフロンリップ付オイルシール

ヤマハが新たに採用したまったく新しい技術、それがテフロンリップ付オイルシールです。テフロンとはフッ素樹脂のひとつ。プラスチックの仲間ですが、“プラスチックの金”といわれるほど貴重なもの。それというのも現存する物質では摩擦係数が最小という得難い特長をもつものだからです。

摩擦が少ないから摩耗の心配がない、また熱の発生がなく薬品に侵され難いという性質をもち、寿命はまず半永久的。したがってこれをオイルシールのリップに使用すれば、これは現時点で考えられる最高の性能をもったオイルシールがつくられることとなります。

そしてヤマハがR1において真先にこの技術を採用し、オートループ・アルミシリンダーのエンジンをさらに完全なものとしたのです。

今月の表紙

進学おめでとう。通学の足には高品質・高性能、そして経済的で安全なヤマハがあります……さあ、大いに売っていきましょう。



■
特集

進学・就職おめでとう

■ 進学・就職のシーズンです
新しい人生の門出をヤマハで
スタートしてもらってください

は通学の必需品

“交通安全校” 静岡県立浜松工業高校



勤め先からまっすぐ学校へ。ヤマハに乗ったグループが先陣だ。

通学にヤマハを使う高校生がふえています。学校への往復に要する時間がオートバイで短縮されれば、それだけ自習の時間もふやせるし、オートバイによる通学は、気分転換にも大いに役立つからでしょう。

身をもって交通知識や機械の知識がやしなえ、運転技術も身につくので、将来、社会に出てからも非常に役に立ちます。

それに、入学早々にして、運転免許のとれる十六才に達する生徒もかなりいます。オートバイに強いアコガレをもつ年令です。

進学祝いにオートバイをすすめて、拡販に成功しているヤマハ販売店もふえてきました。

☆ ☆

静岡県立浜松工業高等学校といえば、交通安全校としても有名ですが、ひる間は働らいて、夜間は学ぶ定時制生徒のほとんどがオートバイで通学しています。

授業開始の二十分前、午後五時ごろになる



スベリ込みセーフティバックひまもなく教室へ向か

が多いわけを、こう語ってくれました。

「まず、この学校が、浜松駅から北へ十キロという、へき地にあつて、バスも二時間に一台ぐらい。この交通の便のわるさが、オートバイ通学者がふえた原因でしょう。それに、ひる間は勤めて、夜は学校へという生徒が多く、勤め先から電車をのりかえてきたのでは時間的にも大変です。オートバイを使わなければ遅刻をしよう生徒も出てくるでしょう。」

忙しい定時制高校生たちにとって、オートバイは、勉学のための必需品でもあるのです。

通学ばかりでなく、レジャーにもオートバイはたくさん使われています。

浜松工業高校では、生徒が安全に通学できるように、交通安全教育には非常に熱を入れており、この功で、文部大臣から表彰されたほどです。正しい運転の仕方や交通ルールの勉

初月給を有意義に

就職祝いにヤマハをすすめる

茨城県竜ヶ崎市
井原自転車商会



井原さん

進学・就職のシーズンには、新しいお客さん
を獲得するチャンスでもあります。
茨城県竜ヶ崎市の井原自転車商会（井原宏
社長）も、進学や就職の若い人たちに積極的
に働きかけて、拡販に成功しています。
井原自転車商会では、まず、シーズンにそ
なえて、市内の中学卒業者のリストを整理し
ます。そして、進学・就職おめでとうの真
心をこめたダイレクトメールを、卒業生の家
に送るのです。
しかし、中学を出たばかりでは、免許年令
に達していない人が多いので、すぐに効果が
あらわれることは少ないそうです。
勝負は、むしろ夏に入ってから。このころ
になると、免許年令の十六才に達する若者た
ちがふえてくるからです。
そこで、新聞にスポーツ車を中心にしたチ
ラシをはさみ込んで、ムードづくり力を入
れます。

と、学校の通用門は、まさに交通ラッシュ。
ころよいエンジンのひびきでおおわれます。
浜松工業高校の定時制の生徒は約六百五十
人ですが、オートバイで通学している生徒が
四百人もいます。始業まじわ、四百台のオー
トバイが、駐車場からあふれんばかりにズラ
リといならんでいる光景は、壮観です。
この学校で電気科を受持つ杉江先生は、交
通安全教育にたいへん熱心で、杉江先生がつ
くった。世界の願い「交通安全」の標語は、
子供でも知っています。
この杉江先生が、オートバイでかよう生徒

井原さんは、毎年、正月には、お得意まわ
りを欠かしません。そのときに、進学や就職
をする息子さん、あるいは十六才になる息子
さんの話を聞き出しておいたことが、あとに
なって役立つわけです。
井原さんが、とくに力を入れているのは、
新しく就職した人たちにお客さんになっても
らうことです。
普通の場合は、新しく就職した人の親から
就職祝いとして三分の一ほど頭金を出しても
らい、あとは毎月の月給から分割で払っても
らうことにしているそうです。
就職を機会に、通勤に便利な足として、ま
た、レジャーにと、若い人たちはオートバイ
をほしがります。しかし、中にはこれに反対
する親もいます。こんなとき、井原さんは、
こういって、親を説得します。
「とかく、勤めはじめは、月給もムダに消費
してしまいがちです。ところが、毎月、月給

の中からキチンと払うことによって、待望の
車が自分のものになるわけです。これによっ
て、自分で働らいてかせいだお金に意味を見
出せるでしょう。非常に有意義なことではあ
りませんか」と。
井原さんのこうした努力が実を結んで、必
然的に通勤者のお客さんがふえ、お店の経営
も、層、安定してきたそうです。
「今後は、しっかりしたユーザー名簿をつく
り、お客さんの家族の年令まで記載しておき
たいと思います。そうすれば、お客さんの家
族が十六才になったとき、本人にあててオー
トバイのダイレクトメールが出せます。また、
進学・就職おめでとう、はもとより、成人式
おめでとうのダイレクトメールもタイミン
グよく出せるわけです。
販売に意欲的なアイデアを練る井原さんで

ヘルメットのかぶりかた、足の位置と登板、く
くる生徒に指導する杉江先生



強、ときには、万一、転倒しても、ケガが防
げるよう、受け身の練習までします。
夏休みには、これから運転免許証をとろう
という生徒のための講習会を毎年、開いてい
ます。そのため、免許試験の合格率も五〇%
に近い高率だそうです。
「生徒の気持を知るためには、自分もオート
バイに乗ってみなくては」と、みずからヤマ
ハAT90で学校へかよう奥野先生など、先生
がたの深い理解があつてこそ、こうした交通
安全校が育っていくのでしよう。

今日も働らこう！

“新人も希望に燃える” 三鷹の酒井薬品



仕事につく酒井薬品のみなさん。



“しっかり頼みますよ。”と社長の酒井正一氏、ヤマハを使うようになってから業績もうなぎのぼりとか……。

商品の配達や連絡業務など、商店や会社のビジネスの足としてもオートバイは主要な役割を果たしています。そして、新たに社会に巣立って行く若人の多くはオートバイ好きであり、こうした仕事につき場合も、オートバイの有無、その種類や程度が意外と問題にされているのです。

たとえば、就職のために免許をとった人がいざ仕事についた場合に、お得意さんまわりを自転車ですらせられるようでは長続きは期待できません。またオートバイに乗れると喜んで就職しても、期待のオートバイが時代ず

れのした中古車では、仕事に対する意気も劣えようというものです。

あるクリーニング屋さんで、外回りの人がどうしても長続きしないので、一席もうけて、外交さんの胸のうちを聞いてみたところ、自転車を外回りというのが最大の不満であったということでした。

最近では求人難といわれ、とくに外回りが主役となっている業種では若い人の確保が問題となつていますが、ここにオートバイをひとつの魅力として活用できるのです。そしてヤマハを大いに売込めるのが、進学に、就職

に、人の移動の激しい春なのです。

東京都三鷹の酒井薬品株式会社では、薬品の注文取り、配達用に三十台以上のヤマハ一二五YA6を使用していますが、社長の酒井正一氏は、

「われわれの若いときは、お得意さん回わりといえば自転車と相場がきまつていたものですが、いまの時代で自転車を使っていたんでは人が集まりませんワ。それに仕事になりませんわね、足踏みペダルでは……」

と述べています。事実、配達をうけもつてくる小野富三さん(二三)は、「高校を卒業してすぐこの職についたんです。オートバイが好きで、オートバイで仕事ができるというのが大きな魅力でした。ですから自転車を外回りさせられたのでは就職しなかつたでしょうよ。オートバイも、最新型の性能のよいものでなければつまらないですがね……」と感想を述べています。

車両の購入および管理を受持っている吉田幸雄さんは、

「最初は、試験的にヤマハとホンダを一台ずついれてみましたが、総合性能と乗りやすさということでヤマハを選びました。乗りやすさということとは安全性が高いということですからね。いま、ここ三鷹では三十二台のヤマハがありますが、日本橋、八王子の営業所を合算すると六十台以上になります。一人一台というシステムで、一年半で新車と交換するようにしています。維持費も少なく、評判もよいようです。自転車の通れるところならオートバイが走れないということはありま

ヤマハで

ヤマハで 免許証をとろう!

進学・就職者でにぎわう
岡山教習所

進学・就職おめでとう



1人1台、専用の真新しいヤマハ125YA6をもらってみんなニコニコ顔で



日曜の休日をずらしたり、夜間の出張サービスも辞せず拡販にはげむ三鷹トーハツのみなさん。出入りのクリーニング屋さんもお客さんだ。

二輪免許をとろうという人たちのために、二輪専用コースを設けている自動車運転教習所は、全国でも、まだ数が少ないが、そのうちのひとつ、岡山自動車教習所（岡山市土田）では、進学や就職を記念して、二輪免許をとろうという人びとでにぎわっています。というのは、同教習所では、市内の高等学校へ教師が出向いて、出張講習を行なっているからです。これを受ければ、法規は大丈夫。

あとはいく日か実習を受ければOKというわけで、免許年令に達したばかりの高校生の間では、たいへんな人気があります。岡山自動車教習所の二輪専用コースは、広さとい設備といい、他に類をみないくらいすばらしく、しかも練習に使われているオートバイは、すべてヤマハYA6。合格率もきわめてよく、ここから若いヤマハ・ファンがどんどん育っていきます。

「お客さんに喜んで使っていただけ、これが最善のサービスです。このため、定期点検はこちらから積極的にでかけていくようにし、遠くは埼玉までも出かけていくようなこともあります。また、店は週休制をとっていますが、月に一回はずらして日曜日に営業するようになっているのです。近頃は日曜日は全休をとっているのがふつうですし、大きなところは夕方五時で終わってしまうので不便なお客さんも多いと思うのですが、わたくしどもはこういうところについて、大いに売っていかうと考えているのです。酒井薬品さんもオートバイを全面的に使用するようになってから大きく発展しています。オートバイを商売繁昌の有力武器として大いに伸びていく、それには就職、進学期は拡販の絶好の機会となりますね。」

せんし、駐車の困難もなく、スピードイということでオートバイは手放なせませんね」
そしてこの酒井薬品株式会社をお得意さんにもつヤマハ販売店・三鷹トーハツの秋葉修次さんは、

ヤマハワイドスコープ

日立ライオンズクラブが

県警にステキな贈り物

305M2の白バイ



茨城県日立市の名士で組織している日立ライオンズクラブが「交通事故を一台でもなくしてほしい」と、願いをこめて、ヤマハスポーツM2の白バイを茨城県警に贈りました。日立ライオンズクラブは、今年で結成五周年を迎えましたが、その記念事業として、社会に役立つ有意義なものを残したいと、考えたわけだ。

あり、長時間走っても疲れないオートルーパー・スポーツの新型M2三〇五ccでした。白バイの贈呈式は、二月十九日、日立市の中小企業福祉センターで開かれたクラブ結成五周年記念パーティーの席で盛大に行なわれました。

大よろこびの白バイマンがさっそく、またがってみて「交通安全に、きっと大きな役割をはたします」と、日立ライオンズクラブの人たちに誓いました。



茨城県庁

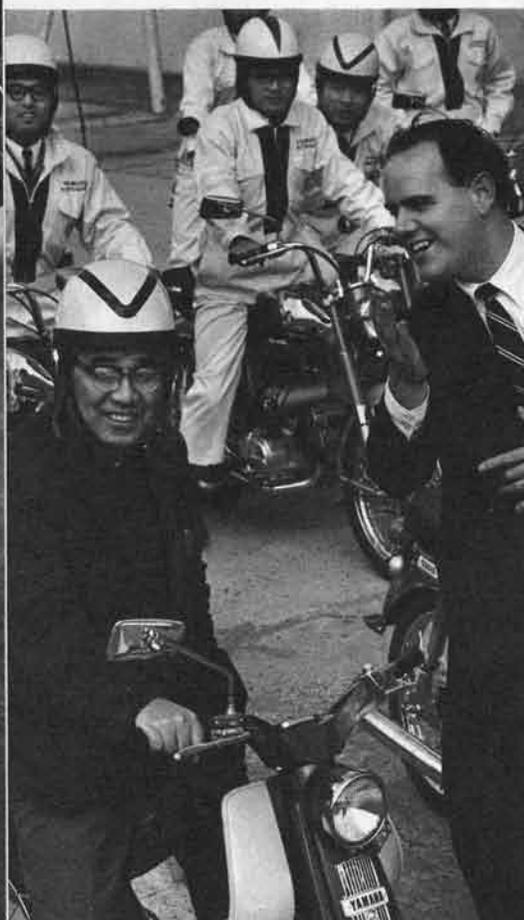
世界が注目する企業として
「ライフ誌」がヤマハを取材

社長快走!

工場を見まわる社長を、ライフ誌のカメラが追う。



身をもって、自社の製品を知る。つくる
自信も売る自信も、そこから生まれる。



バーカー記者のインタビューを受ける川上社長。



陣頭をいく！ 躍進ヤマハの原動力だ。

円滑に流れる精密な作業。のぞき込む顔にも会心の笑みが浮かぶ。



オートバイ、ボート、スキー、ピアノ、エレクトーン、スピーカーなど、いずれも国際水準をグンと抜く製品をぞくぞく生み出してきたヤマハ・グループと、その代表者である川上源一社長は、海外でも大きな話題になっています。

2月16日、同誌のパーカー記者がカメラマンをとまなつて、ヤマハ・グループの訪問をはじめました。ヤマハ発動機や日本楽器、そして鳥羽ホテルへと、精力的に経営の任に当たる川上社長を追って、取材をして回ったのです。

多角経営に卓越した手腕を発揮する個性的な経営者、しかも、新しい製品を市場に送り出すまえには、かならず自分で性能をためしてみるという川上社長の態度に、パーカー記者も大きな感銘を受けたようです。

CYCLE WORLD

MARCH 1967

FIFTY CENTS

ANTIQUE BIKE AUCTION

AMERICA'S LEADING MOTORCYCLE ENTHUSIASTS' PUBLICATION

ROAD TESTS: YAMAHA 350 GRAND PRIX PLUS MAICO AND CZ 360 MOTO CROSSERS YAMAHA 100 TRAILMASTER TEST

アメリカの著名な専門誌「サイクルワールド」の表紙を飾ったヤマハスポーツ350R1。▶

昨秋の東京モーターショーにデビューし、現在続々と海外市場へ送り込まれている2サイクル型最大のスポーツ車350R1は各地で素晴らしい反響を呼んでいます。

勝った!

写真入りで4ページにわたって試乗テストを掲載。期待のニューモデルとして大きく取扱われている。◀



SPRING-FRAME PROGRESS INSTRUMENTED MOTORCYCLING

“三五〇 スポーツ型”——このクラスのバイクに要求されるのはより大きなライディングスリルの快感であり、より凝って洗練されたスタイルであろう。つまりこのクラスのこの型の車こそいわゆるライディングのクロウトを対象にしているのである。果してどのメーカーがこの種の目の肥えたユーザーを十二分に満足させるだけの車を作るか——これは業界の大きな話題の一つであった。そして、ついにヤマハが勝った。

ヤマハの勝利——

新車開発競争

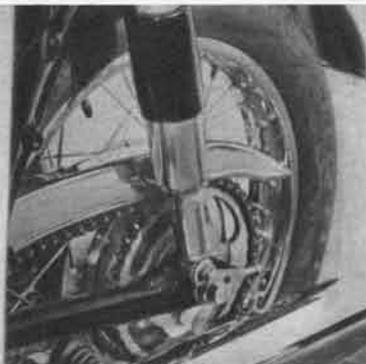
これは米誌「サイクルワールド」のヤマハスポーツ三五〇R1初試乗記ですが、現地での爆発的な人気のほどがうかがい知れます。

日本のメーカー同士の三五〇cc級高性能車開発競争で、遂にオートループのヤマハが勝利をおさめた。R1と銘うたれるヤマハの最大型、三五〇ccスポーツスターの米国での呼び名は、グラン・プリであり、この方がファンにぐっとアツピールする。

この新型を一見して気づくことは、昨年来米市場にデビュー以来大好評を博している一〇〇ccツイインジェットの外觀上の特徴がこの大型ヤマハにも巧みに生かされているということである。

スマートなストリームラインを描く燃料タンクは、オイルタンク、ツールボックス、エアクリナーを収容するサイドパネルと見事にマッチしてスタイルのポイントになっているが、これはツイインジェットの成功に裏書きされてヤマハが、

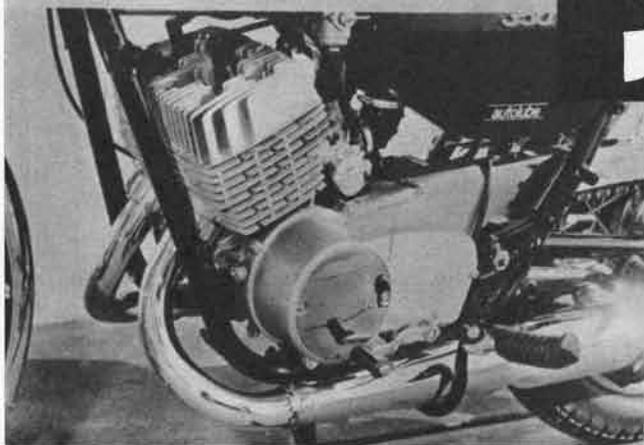
それられるが、さらに細かく観察していくと、主要コンポーネントのレイアウトにヤマハ独特の改良の跡が見られる。ヤマハは従来のラインの各モデルについてクラッチをクラッチシャフト上に置く設計方式でトップクラスの高性能を生み出すことに成功してきた。しかし、排気量があぐんとアップしたこのヤマハ最大型スポーツ車のクラッチはギヤボックスのメーシヤフトに配置されている。この方式ではクラッチの回転数は一次減速比によってきまるわけで、R1のそれは二・八七対一であるので、仮にエンジン回転数が二〇〇〇の場合にはクラッチ回転数は七〇〇以下ということになる。かくして内奔馬のような超高速性を秘めるヤマハも、その低速からのすべり出しは驚くほど柔軟である。



More Muscle For The Road Rider
**YAMAHA 350
GRAND PRIX**

The 800 race among Japanese motorcycle manufacturers as to who would have a quality 150cc machine in the U.S. has finally been won by Yamaha. Factory designation is YR1, but to Americans the name Grand Prix will undoubtedly become more meaningful and easy

ついにヤマハが



clutch, something very new for Yamaha. Previously, Yamaha used an engine speed clutch mounted on the crankshaft that performed well enough — even under the punishment imposed by racing — when fitted to the TD series. There are disadvantages, though, with an engine speed clutch because of the high speed at which the plates are rotating. Most important to the rider is that it has a tendency to grab or snatch when trying to get underway. If the clutch is mounted on the gearbox mechanism, it is free of a fraction of engine speed depending on primary drive ratio. In the case of the YR1, the primary drive ratio is 2.87 to 1, so if the engine is running 2,000 rpm, the clutch is turning less than 700. At these lower speeds the clutch is much more predictable in operation, and the design engineers are faced with fewer problems dealing with surtize speeds and persistent vibs.

**CYCLE WORLD
ROAD TEST**

「サイクルワールド」誌が350R 1をテスト

自信をもっておし進めるアウトターテザ
イニングの新方法である。

新開発のメタリックボンド式アルミシ
リンダーを備える出力装置に目を向ける
とまずそのスクエア型フィンに興味をそ

高性能をエンジョイできる

エキスパート車

つまり、クラッチをクランクシャフト
上に置いた設計方式にとかく起りがちな
低速からのギヤインの「がくん」といっ
た感じは完全に除かれている。

理想的に配分された一〜四速までのギ
ヤ比の数字に比して、四速と五速の差が
異常に大きいことに気付くが、これは五
速が多分にオーバードライブ的な意味を
持っているからである。

事実大がいのハイウエイ走行には法定
時速の関係で五速が用いられることはま
ず無い。テストから得られた五速、六五
マイル/時の回転数は五、〇〇〇rpm以下
であり、これ等の数字はこの車の持つ出
力の余裕が如何に大きいかを示すもので
ある。そしてこれはエンジンの耐久性向
上、燃費の経済性、ライダーの疲労度の
減少等々多くの利点を生み出している。

高速運転時にはかなり気になるキャブ
吸気音も、R1に関しては完全に是正さ
れている。スロットル全開の超高速時で
も極めて静かなクルージングが楽しめる
が、新型のエアクリナーの防音性が特
にすぐれているためである。

さらに快適なのは、全テストを通じて
オイルもれが全然なかったことである。
オートループ装置によって2サイクル

型のオイル供給の問題を解決したヤマハ
は、かつての通弊の一つであったリーキ
ングオイルの不愉快さも併せて取り除い
てしまったのである。

ブレーキは前後とも切れが良いが、特
に前輪ブレーキの作動ぶりが素晴らしい。
山道、下り坂等ラフな条件下でかなり酷
に使用したが、テスト後の検査でブレー
キング機能の衰えは全くみられなかった。
最近スタンダードのロードスターにつ
いては極端にソフトなサスペンションが
採用される傾向があるが、R1のそれは
前後共通度の硬さを持っている。このク
ラスのスポーツ型バイクの使用目的から
いってこの程度の硬さを喜ぶユーザーの
方ははるかに多い。

ハンドルバーの位置も理想的で、その
どっしりとしたパイプ型フレームととも
に長時間のライディングを快適にする要
因の一つとなっている。

高性能のスリルをフルにエンジョイで
きるエキスパート車——それがヤマハ
スポーツ三五〇R1である。

エイプリル フール

日本語で四月馬鹿。ポカポカと陽気がよくなってきたバカになるということではない。ごぞんじ四月一日だけ、ウソをつけるといふあれ。

「お宅のご主人が車にひかれました」といって、最近では、「そうですが、とうとうやられましたか」と別におどろくところもないだろうから、こんなのはダメ。

ではどんなウソが効果的か、毎日ウソをつくのが仕事のエライ人たちは別として、一年三六四日正直に働いているキミのためのウソつき百科がこのページ、ゆかいなウソ、罪のないウソをついて、仲間を笑いあうのもまたいいもんだよ。

そもそもエイプリルフルは、現在の暦がつくられる前、四月一日にあたる日が年のかわり目になっていた、太陽暦になつてからもこの日に新年のあいさつをしていたのが、年が立つにしたがつて、うそをついてもよい日ということになったといわれる。

日本にエイプリルフルが輸入されたのは明治以後のこと、ひところは新聞なども紙

上手なウソのつきかた

面にウソの記事をのせたり、写真をのせたりしたこともあったが、最近はそのことをする新聞も少なくなった。今でも地方紙ではやるところもあるから、四月一日の紙面には注意すること。

まず人よりも一時間早く起きよう。そして家中の時計を全部三〇分進ませる。せつたいに遅らせないこと。時計を遅らせては、乗り物に遅れたり、相手を待たせたり実害が出る

おそれがあるから。エイプリルフルのウソは、あとでだまされた方もだまされた方も笑えるものでなくてはいい。

朝っぱらから皆があわてるところをみたら、つぎは洗面所にあるハミガキのチューブに、口から塩を入れておく、昔は塩そのもので歯をみがいたのだから別に害はない、しかし、甘いハツカの匂いが口にはひるがると思っているところに、塩つからぬ歯みがきで面喰うのを観察するのも一興。



朝からこれではみな警戒してしまふから、次の作戦はかなり慎重を要する。

そこでスリッパを釘づけしよう。廊下などにスリッパが置いてあればだれでも気軽に動かす。そのスリッパがビクとも動かないなどとは誰も思わないだろうからこれはたいていひつかかる。せつかな人ならひつくりかえるかもしれないからなるべく広いところで行うこと。

もつと長期計画でイタズラをやるなら、一年前の暦をかけておく、曜日がちがうから皆首をかき上げることは確実。今年やれないから来年を期して、暦をとっておくこと。

オートバイのチェーンをはずしておくのも一つのイタズラ。エンジンをいくらふかしても、車はまったく進まず、どんなベテランでもはじめの原因がわからない。とくに今の車はチェーンカバーがフルケースだからなおさ

らである。しかしこれはあとでチェーンをはめなおすが大変。ただし車にやるイタズラは、安全をそこなうようなことは絶対にしないこと。この他、ホーンのスイッチを直結にしておいて、キーを入れたとたんホーンが鳴りだすのも相手をおどろかすには充分だろう。

X X X

これまでは、イタズラに属するものだが、ウソをつくとなるとギセイ者を目の前にしてしゃべらないといけないのだからこれは演技力を要する。さりげなく、ボーカーフェイスで、あつさりというのがコツ。それに加えて小道具があればなおさら効果的。松葉杖を用意して、足にギブスといきたいところだけど、ギブスはなかなか手に入らないから、包帯だけでもいいだろう。このかつこうで、電車に乗れば、どんなに混んでいても座れる。どうしたと聞かれたら、「いやーシーズン最後でとうとう折つてねーケースレーは流れてしまふし、ついてないよ」とても言つてけばいい。

インスタントラーメンの大箱、中味はなくてもいいからいかにも重そうに持って歩く。「そのマーケットで、五十個まとめて買つと、一個十円で売ってくれるよ」とても言つて歩けば、たちまち女房族が集つてくるだろう。



今年流行するウソ

- ベトナム戦争が終つた(まじめだね)
- ダンプの運転席が全部ガラス張りになる(これがって無理なスピードも出さまい)
- ビールとガソリンの税金がなくなる(どちらとも半額以下になる)
- ヤマハから飛行機が発売される(待つてる人は多い)
- ケネディ暗殺の真犯人は俺だ(誰も信じないね)
- ジャクリーヌ夫人がインドの富豪と結婚する。(女の子なら興味を示す)
- 某歌手と某テレビタレントが離婚した。(こんなの嘘にならんね)
- ヤマハが年産百万台突破(そう遠いことじゃないね)

日頃デートをすつぽかされてばかりいる女の子には、この日こそ仇をとろう。

「今年のバリの流行はね、女性が男の下着を着るんだそうだよ」てなことでもたまさかいい相手には、「今年からはおへそにもお化粧をするのが本格派で、バリでは、(へそ用のクレンジンからファウンデーション、パウダーまで売り出されるらしいね)なんてのはどうだろう。とかく女性はバリにヨワイ、帰つて自分のおへそのかたちをながめて、それが輸入されたら、まささきに買うのはわたしだなんてうぬぼれるかもしれない。

そんなことよりも、思いきつて愛を告白したらどうだろう、失敗しても今日はエイプリルフルだからと、とばけられるし、うまくいけばしめたもの、ちよつと気のヨワイ君には今年の四月一日が歴史的な日になるかもしれないんだよ。

新レトロ風
ヤマハスポーツ群





[始動] エンジンかけよ。出発準備。忘れものはないか。



[進め] 出発ノむやみにエンジンをふかさず、徐行。



[自由隊形] のんびりと走れ。調子によって飛ばしてはいけない。



[速度おとせ] 前方に異常あり。ブレーキの用意。



[停止] 列を乱さず正しく停まろう。空吹かしするな。



ヤマハで安全運転

手信号のいろいろ

■ 春風を切って走るヤマハスポーツ群！ ツーリングは快適です。ルールを守って安全な走行をするようお客さんを指導してあげてください。

グループで遠乗りする場合は、あらかじめサインをきめておいたほうが、グループの統卒を保てます。遠乗りでよく使われるサインを紹介してみました。



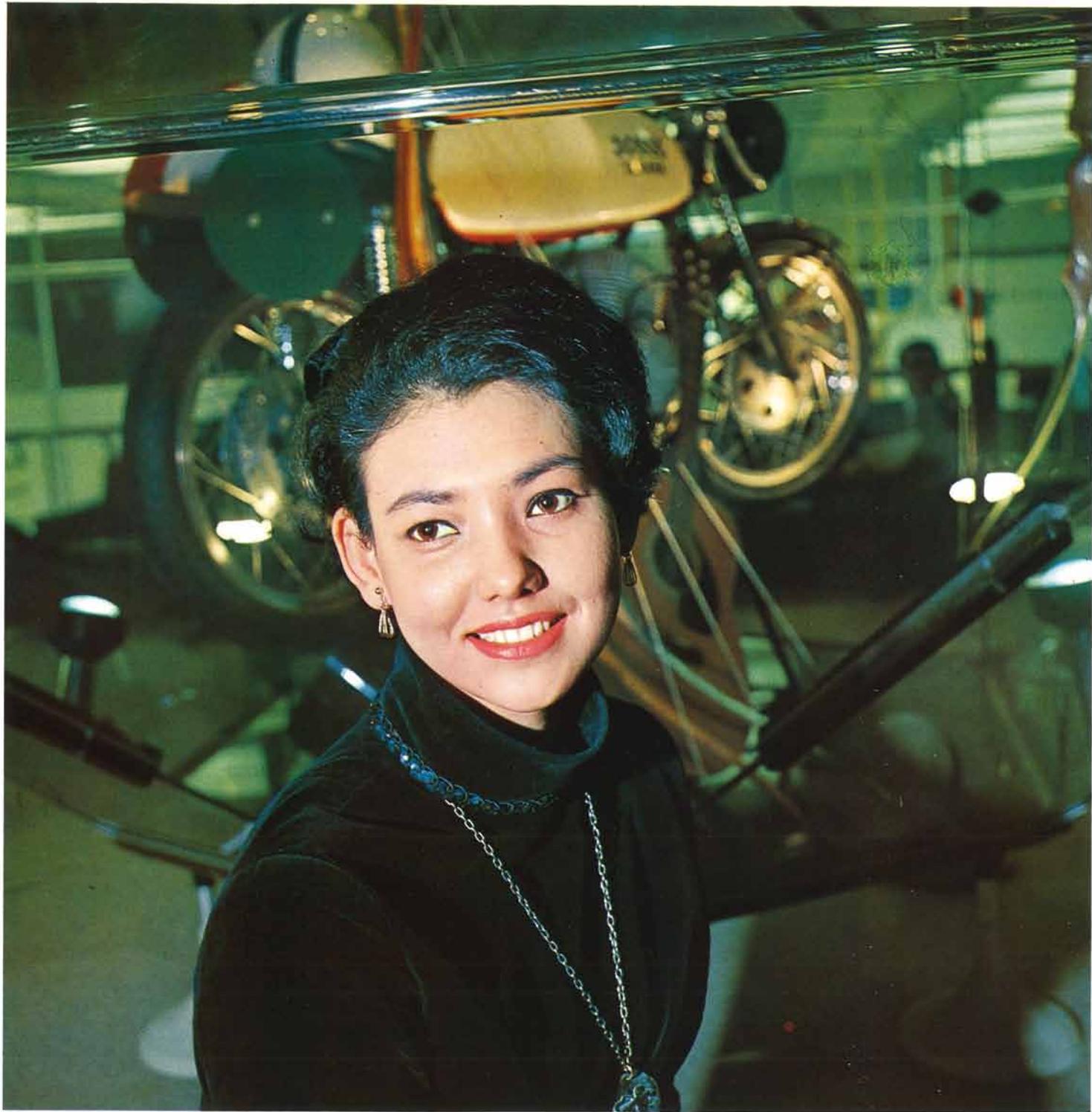
「O・K」



「一列になれ」



「間隔をつめる」



「11 (イレブン) PM」といえば、おやすみ前の神士淑女をテレビの前に引きつけずにはおられないシャレたお色気番組です。

ヤマハ・エレクトロニックによるバック・グラウンド・ミュージックにのって、司会の小島正雄さんの会話もはずみです。番組のおわり近くになって、このエレクトロニック奏者の顔がクローズ・アップされます。あなたのハートをとらえるエキゾチックな笑顔。みなさんおなじみの、この美人が、高橋レナさんです。

高橋さんは秋田生まれ、今年二十一才になるお嬢さんです。お父さんは仏教の僧侶、お母さんはロシア美人。高橋さんのホリの深い顔たちは、お母さん似でしょうか。

二、三年前、フット遊びに行ったテレビ局で、

ヤマハと わたし

高橋レナ

ヤマハ・エレクトロニックを見、その音色にひきつけられたのが、高橋さんとエレクトロニックの出合いです。「最初はピアノのオバケかと思っただわ」という高橋さんですが、さらに叔母さんの家でエレクトロニックを聞いて、これまで勉強してきたピアノから、エレクトロニックに切りかえる決心をしたそうです。

11PMに出演する一方、高橋さんは、ヤマハのギターやドラム、管楽器の奏者とコンボを編成し、ヤマハ・エレクトロニックの先生としても活躍しています。

「恋人はエレクトロニックよ」と打ち込む高橋さんですが「さらに、歌ってひけるようになるのが理想」というのが、将来の夢です。

こんにちは
ヤマハです



店を大きく育てようと努力する榎田さん(右)をたすけて、マーケットリーダーたちが活躍する。

茨城県高萩市・榎田モーターサイクル■榎田 武文さん

マーケットリーダーをつかまえよう

日水モーターズのロードマン■小野 仁さん

ひとのアドバイスをよく聞く

茨城県高萩市は、一方を海に面し、三方は山にかこまれている。この立地条件を十分活用して、山に強いヤマハの特性を売り込み、わずか一年ほどの間に、ヤマハの占拠率をグンと向上させた販売店がある。特定のお客さんにマーケットリーダーになってもいい、どんなお客さんを紹介してもらおうという作戦が効を奏したこともみのがせない。

——この話題のヤマハ販売店は、高萩市下手綱の榎田モーターサイクル——しかも経営者の榎田武文さんは、昭和十四年生まれという若さである。

茨城県日立市に本社があるヤマハ特約店日水モーターズのロードマン、小野仁さんは、榎田さんとは五年ごしのつき合いだ。小野さんが榎田さんをはじめ知った当時は、榎田モーターサイクルは、榎田自転車店として、武文さんのお父さんが経営していたが、二年ほど前から榎田自転車店を近くの新店舗に移し、それ以来、オートバイ部門は武文さんと弟の俊勝さんで、一切をきりまわしている。日水モーターズの常務取締役、大和田豊さんは、榎田兄弟をこう批評する。

「ひと口にいえば、誠意で売っているという印象です。だから、お客さんが、他のお客さんを紹介してくれるということにもなるわけです。それに、榎田さんの若さが、店を伸ばす原動力になっているともいえます。ひとのアドバイスをよく聞き、それをためらわず実行してみることが出来るのも若さのよさでしょう。また、なんととっても榎田さんは頭が切れる。もっともつと、お店が大きく伸びることでしょう。」



小野さんが配車にきた「今月は、かなり売れそうだね」

山に強いヤマハを売る

昨年の三月に藤田モーターサイクルがヤマハの専売店になるまでは、高萩市内は4サイクル車の天下だった。ヤマハのよさを知る人も少なく、2サイクル車の占拠率はきわめて低かった。

「だから、最初のうちは、とても骨が折れましたね」と、榎田さんは述懐する。

「店にくるお客さんは、4サイクルの車を買うつもりの人ばかりでした。そこで、ヤマハは耐久性があること、そして、オートループのおかげで経費も安いということ、これをお客さんにくわしく説明して、ヤマハを買ってもらおうと努めたわけです。店においてある車には、どんな試乗してもらい、ヤマハのよさを身をもって知ってもらいました。いまでも このやりかたは変わりません」

ヤマハメイトがはじめて売れたとき、それは榎田さんにとって、感激的な瞬間だった。

「さいわい、最初にヤマハメイトを買ってくれたお客さんが、山の中腹にある関口部落で酒屋と農業を兼ねている大越さんという人で、この人が、ヤマハは山に強い、力があると、さかんに宣伝してくれました。おかげでその月のうちに、関口部落だけで四台もヤマハが売れました」

このことがあって、榎田さんも大いに自信を強めたという。

高萩市は、全国でも有数の杉の産地。したがって、山が多い。営林署の下請けで働らく人びと、製紙会社に勤める人びと、と、ヤマハの支持者がふえていった。

「関口部落をさらに上ったところに杉の沢部落があり、その先のセンゾウ坂というところにバルブ会社の工場がありますが、ヤマハメイトは、そこまでラクラク登っていきま

す。4サイクルの同クラスの手だと、せいぜい関口部落ぐらいまででしょう」

榎田さんは、このヤマハオートループ車の強みを徹底的に生かして、まず、山で働らく人たちの間から、ヤマハメイトを普及させていった。

紹介販売で業績を伸ばす

榎田さんがヤマハの占拠率向上に成功したもうひとつの理由は、マーケットリーダーの活用にある。

ヤマハを買って、その性能に満足したお客さんが、ほかのお客さんをつれて店にやってきたことにヒントを得て、信用のできるお客さんに紹介販売を依頼することにした。

「新しいお客さんを紹介してくれた人には、保証人になっていただく関係上、あくまでも信用のおける人に限って、紹介販売をしてもらっています」と、榎田さんはいふ。

マーケットリーダーには、大工さんあり、石屋さんあり、商店の経営者あり、農林関係者ありと、きわめて多彩だ。

「自分は無口で外交がヘタ」と榎田さんは自認している。それだけに、かえって、お客さんにセールスマンの活躍をしてもらうという方法を考え出し、実行に移すことができたのかもしれない。

榎田さんの「マーケットリーダー作戦」には、メインテラーである日水モーターも大いに協力している。

例えば、榎田さんから、おもなマーケットリーダーの名簿を提出してもらい、車のカatalogやPR資料を定期的に郵送する。こうして、マーケットリーダーにも、ヤマハオートバイについてのある程度の知識をやしなってもらい、どんどん、新しいお客さんを紹介してもらおうというのだ。

「マーケットリーダーの人たちを集まって



店の増築も人手を借りず、兄弟が力を合わせてやっつけてしまう。お母さんも幸せそうに見守っている。

もらい、ゆっくり話し合う機会をつくりたい
 と思っているが、みなさんお忙しいので、な
 かなか実現できずにいる」と、日本モーター
 スの大和田常務はいう。「将来は、榊田さん
 と協力して、マーケッティングともいいうべ
 きお客さんの組織づくりをしっかりやり、ク
 ラブという形態にまでもっていきたい」と、
 榊田さんに負けずおとらず意欲的だ。

ロードマンの小野さんも、若い榊田兄弟に
 いろいろとアドバイスをする。「たらない部
 品は、ノートへちゃんとメモしておけ」俊勝
 さんに注意するときなど、口調はザックバラ
 ンだが、いかにも親身な態度である。

山道での競争もつねにトップ

榊田モーターサイクルは、ヤマハを積極的
 に売ることによって、順調に伸びてきた。
 競争相手の銘柄から新型車が発表されても
 ヤマハメイトの前進をさまたげるものとはな
 らなかった。

また一人、さらに一人と、育ってきたヤマ
 ハ・ファンが、みずからヤマハの評判を人び
 とにつたえていったからだ。

中には、身をもってヤマハメイトの高性能
 を証明しようと、4サイクルの車を持つユー
 ザーに山道での競走をいどんだお客さんもい
 った。

ヤマハメイトは、スタートから好調だった。
 杉の木立の間をうねってつづく凸凹道を、グ
 ングン加速していった。急な坂道にさしかか
 っても、メイトのスピードは落ちなかった。
 みるみるうちに競走相手をはるかかなたにひ
 き離していったのである。

この事件も、山で働く人たちの間に、ヤ
 マハの評価をひろめるのに役立った。

榊田モーターサイクルは、よいお客さんに

恵まれている。割賦販売も多いが、貸し倒れ
 が一度もないのは、その一例であろう。

働らきもので仲のよい兄弟

榊田兄弟が非常に仲がよく、しかも、そろ
 っと働らきものなのに、小野さんは、いつも
 感心させられている。

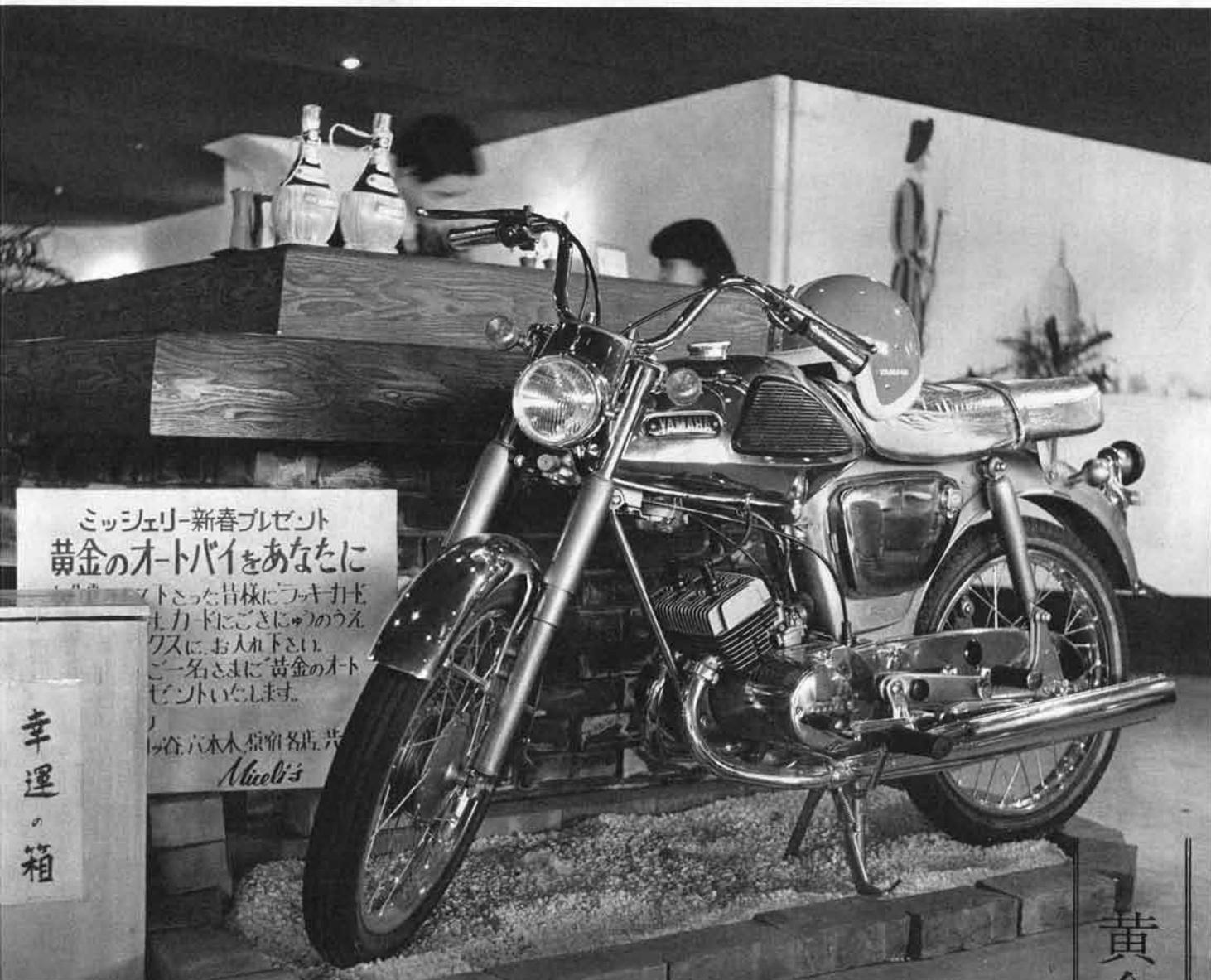
榊田さんの朝は早い。牛乳配達をしている
 からだ。毎朝、百二十軒ほどのお得意を回わ
 っているから、榊田モーターサイクルの仕事がは
 じまるのだ。

「うちでは、アフターサービスが第一」を
 モットーにしています」と、武文さんはいう
 が、機械いじりが好きな俊勝さんは「ヤマハ
 は故障がないのもたらない」と、ファイ
 ト満々だ。それでも、有線放送ができ、赤電
 話がおかれるようになってからは、出張整備
 がけっこう忙しい。電話一本で、兄弟のどち
 らかが飛んできてくれるというので、この面
 からもお客さんがふえてきた。若いだけに行
 動力があり、どこへでも、ただちに駆けつけ
 るエネルギーが、お客さんに受けている。

顧客がふえ、販売台数が伸びるにもなっ
 て、榊田モーターサイクルは、店舗を拡張し
 た。この増築作業も大工さんの手を借りずに
 榊田兄弟が力を合わせて、材木を組み上げ、
 釘をうって、完成したものだ。これからもさ
 らに、屋内作業場をひろげる計画をたててい
 る。

「若いのに、健実だし、じつにしっかりし
 ている」と、ロードマンの小野さんも榊田モ
 ーターサイクルの成長を楽しみにしている。

ヤマハを売って、お客さんに喜んでもら
 い、ヤマハとともに大きく伸びる榊田モー
 ターサイクルである。



ミッシェリに飾られて幸運の人を待つヤマハ

黄金のヤマハ

黄金のヤマハオートブルーツイン90が、東京四ツ谷のレストランに飾られ、話題になっています。

時価六十万円といわれる、このヤマハは、ビス一本に至るまで、金属部はすべて金でおおわれ、ダブルシートまでが金色にぬられています。あたりがパーツと明るくなるほどの美しさです。

この黄金のヤマハは、ビザ・パイが売りもののイタリア風レストラン「ミッシェリ」が客寄せの宣伝につくらせたもので、抽せんで幸運のお客さんに贈られます。この企画はたいへんな人気を呼び、一人で三十回も投票した人があるほどです。

黄金のオートバイに、なぜヤマハAT90を選んだのか。「このクルマが、いちばんセンスがあり、性能がよいからだ」と、このレストランではいっています。さすがはグッドデザイン賞のツイン90です。「このオートバイが当たった人、きっと、床の間にもかざつとくのじゃないかしら」若い女性の感想ですが、この黄金のヤマハは、立派に時速一〇〇キロ/時で走れる車です。



学術調査に活躍する13メートル艇

十三メートル艇を完成 東大水産資源調査船 “白鳳丸” 一号艇

ヤマハでは、一昨年の十六・五メートル艇の完成以来、ストライフ40、十メートル艇など、大型F・R・P・ボートをつぎつぎと製作してきましたが、こんどは十三メートル艇を完成しました。

F・R・Pは、クラスファイバー強化プラスチックで、軽く、強く、耐久性があり、海水や薬品にもおかされないの、ボートに最適な材料です。しかし、これまで、わが国では、十メートルクラスのF・R・Pボートの製作はむずかしいとされてきたのを、ヤマハが、この諸問題を解決して、このような大型艇をつぎつぎと完成させたのです。

この十三メートル艇は、東京大学の水産

ヤマハ株式会社再上場

三百円台の高値呼ぶ

ヤマハ発動機の株式は、顔面変更のため、昨年十月から上場を中断していましたが、さる三月八日から、五十円額面として、東京証券取引所第一部に再上場されました。

ヤマハ株式の再上場を待ちわびていた人びとも多く、八日には、はやくも三百五十五円という高値をつけました。

世界に躍進するヤマハの安定した業績が、好材料となって、人気を集めたものです。



新開店の徳島常盤販売

資源調査など学術的な目的でつくられた白鳳丸の塔載艇として製作されたもので、調査海域で直接資源の採集や観察などに使われます。

性能的にも最高水準であると折り紙みつ

クロスカントリーの

エースL-1

砂漠やでこぼこの荒野で技を競う豪快なクロスカントリーレースはアメリカのお家芸的スポーツですが、最近では100ccクラスのドレーブルバイクも盛んにこれに参加

しています。ところでこのクラスに出場しようとするファンがまず目をつけた車は矢張りヤマハの生んだ傑作ツインジェット100(YL-1)でした。

有名なロータリージェット80と同じフレム、フォーク、ハンドルバー、ホイールの使用されているこのバイクは画期的なツインの出力装置が生み出す高性能に加えて安定性もまた抜群、本来のロードスターの機能に加えて素晴らしいスポーツ性を秘めていることがわかったからです。タイヤをスタンダードのものから大口径のノックビータイヤにかえ、排気パイプをアップスウェプト型にし、エンジンのガードプレート装着、その他二・三の改装でクロスカントリーのエースL-1が出現します。とに角、理くつは抜き荒っぽい男性的なこの競技で大排気量車に伍するヤマハツインジェット100の活躍は注目の的となっています。



クロスカントリーのエースL-1

徳島常盤販売が発足

ヤマハのシエアー

拡大に全力投球

四国徳島県に新しいヤマハディーラー「徳島常盤販売株式会社」が発足しました。

この新会社は、香川県のヤマハディーラー、常盤自動車、企業の発展にともない、姉妹会社として設立したものです。

これで、徳島県におけるヤマハ特約店は、白川商店、浅野商会、森本商会と合わせて四社になり、互いに協調ムードを高めて、ヤマハのシエアー拡大に全力投球を行なうものと期待されます。

徳島常盤販売はオートバイ、船外機、モーターボートと、ヤマハ発動機的全製品を扱います。現在の人員は、岸田明社長、土居綾夫営業部長を含めて十名ですが、近く増員をはかる予定です。

徳島常盤販売株式会社

所在地 徳島市庄町五丁目三番地

電話 四一八三〇



ヤマハの脅威を伝える
英国モーターサイクリング誌の紙面

誌紙にさかんにとりあげられていますが、とくに工場整備の三五〇R1のヤマハチームは、トライアンフ、B SA、ハーレー、グッドソン等の五〇〇cc以上の重排気量車チームの大きな脅威になると述べています。

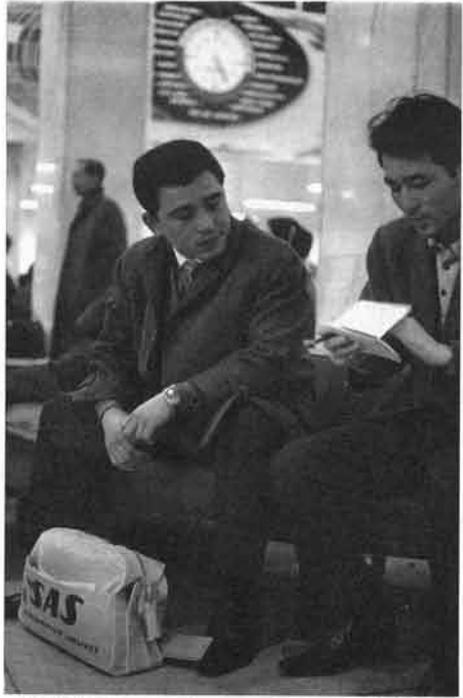
デイトナの脅威 ヤマハ三五〇

最大型2サイクルスポーツスターとしてセンセーションをまき起しているヤマハ三五〇R1が早くもデイトナレースにデビューするというので、アメリカで話題になっています。
この米国最大のロードレースは67年度シーズンに開けのビッグイベントとして現在出場チーム・マシンの紹介が海外専門

なお、ヤマハチームは四名から成りカナダのエース、マイク・タッフがキャプテンです。
ヤマハに乗って
最優秀選手となった

三室恵義がヨーロッパ 視察に出発

昨年の秋の'66日本選手権ロードレースにお



専門誌記者のインタビューを受ける三室選手
(羽田国際空港ロビーで)

いて、ヤマハで三五〇cc級レースに優勝、九〇cc級レースで二位、二五〇cc級レースで三位に入賞するなど抜群の成績をおさめて最優秀選手に選ばれた三室恵義選手は、MFJ会員の代表として二月十五日より二週間の日程でヨーロッパのレース界の視察に飛びたちました。



セブ島のアルフォンさん

義手でもOK

写真の紳士はフィリッピン島のセブ島で保険業をいとなむフアー・アルフォンさんです。彼は最大のヤマハファンですが、過去四年間MJ-2を乗り廻していました。驚いたことには左が義手であるにもかかわらずノーアクシデント・ノートラブルでした。最近U-77を入手しましたが息子が

ヤマハコーナーに人気 各地で釣用品見本市

開かる

各地で釣用品見本市が、さかんに開かれています。ヤマハボート、船外機は、どこでもたいへんな人気を集めています。釣用品見本市は、二月の東京見本市を皮切りに、大阪、九州と、開かれてきました。だが、いずれも釣り人口の増加を反映して、たいへんな盛況。とくに、いそがしい現代にあって、釣りにもスピード化が要求されているだけに、ヤマハコーナーには、熱心な視線が集まりました。



写真は東京釣用品見本市のヤマハコーナー

ヤマハ首脳陣が

海外市場を訪問

ヤマハ発動機的首脳陣が、あいついで海外市場を訪問しました。川上源一社長はヨーロッパへ、小池久雄専務は東南アジアへ、長岡明男常務はアメリカへと、おもむき、海外市場の現状を把握するとともに、輸出伸長のための施策を構えました。ヤマハは、海外市場でもリーダーシップを勝ちとろうと、積極的な方針を打ち出しています。

東南アジアにつきつき工場を設置

意欲的な現地ディーラーの活躍

東南アジアでも、ヤマハオートバイの人気は急速に盛り上っています。ヤマハ発動機では、これに添えて、つきつきに積極的な方針を打ち出しています。

そこで、一月三十一日から二月二十三日にかけて、東南アジアを訪問した小池久雄専務に、東南アジアの市場を語ってもらいました。

今度の東南アジア訪問の主な目的は、シンガポールとマレーシアに、それぞれ工場を設置するため、その基本方針を確立することにあります。

また、タイでは、すでに順調に稼動に入った合併会社サイアムヤマハ工場の今後の経営方針を具体的に決定し、台湾では、二月より本格的にスタートした現地工場の操業の進行状況を確認すること、および今後の拡販方を協議することが主目的でした。

ヤマハとともに発展しようとする各地のディーラーの決意は、相当のもので、また、われわれから学ぼうとする意欲は、ものすごく、自分たちの後進性から一日

も早く脱皮しようと努めています。

シンガポールでは、すでに三五%のシェアを維持

しており、ヤマハは業界第一位にランクされており、タイにおいても、われわれのディーラーは、二〇〇〇人におよぶ従業員をかかえた大企業ですが、その社長みずから、陣頭指揮をとって、末端市場を巡回し、タイにおけるリーダーシップをとろうと努力しています。

このため、すでに首都のバンコック地区では、三五%以上の占拠率を保ち、第一位となっております。

一方、台湾においては、二月から工場がスタートして、月産一〇〇〇台の能力を持つことになりましたが、市場のヤマハに対する評価は、他社とは異った、高級品というイメージがあり、需要が供給を上回っているため、割当制でユーザーに渡している状況です。

このため、ヤマハのイメージション・メーカーが二、三社、出てきており、早く、これらのものを排除するために、生産を拡大しなければならぬと考えております。

写真は香港の万里連車行から小池専務に贈られた記念の旗

このような状況から、ごんご東南アジア諸国においては、われわれは近い将来、リーダーシップを完全にとれるという確信を得ました。また、占拠率が三〇%以下



小池専務

ヤマハ協力が

東南アジアを視察

ヤマハ協力を東南アジア視察調査団の第一陣が、このほど帰国しました。

藤田鉄工所の平出専務を団長とする一行十人は、タイ、シンガポール、香港、マカオ、台湾をまわり、サイアムヤマハ工場の見学をはじめ、各地のディーラーや部品工場を訪問したり、現地の業界人と懇談するなど、充実したスケジュールでした。

また、ひきつづいて、第二陣の十一人が、このほど出発しました。ヤマハとともに世界に伸びようとするヤマハ協力の会の一びとです。東南アジア視察調査団第一陣に副団長

という地区はなくなるであろうし、また、そうでなくてはならないと考えております。

として加わった小林工業社長、小林省二さんは、視察旅行の印象をつぎのように語ってくださいました。

——スケジュールはギッシリつまっていましたが、たいへん有意義でたのしい視察旅行でした。タイ国のサイアムヤマハをはじめ、いくつかの工場を訪問しましたが、どこの国でも工業化をすすめて、先進国に追いつきたいという熱意が、たいへん強く感じられました。

技術的には、日本の工業水準にくらべて二十年ほど遅れている感じで、とくに素材工業とか治工具関係は、日本の力に依頼しなければならぬようです。一般に教育程度が低く、相当の訓練期間が必要で、しかし、人間がいくらでもいて、人件費が安いのが有利で、部品なども低コストでどんどん生産されるようになるでしょう。われわれとしても、同じ品物をつくっていたのでは、いけませんね。

ヤマハオートバイの評判はたいへんすばらしく、売行きがどんどん伸びる可能性が、とくに台北の功学社では、車さえあれば、占拠率を一番にするのは、わけない、と張切っていました。どの国でも、ヤマハは販売面では苦勞がないようです。お客さんは、官吏とか学校の先生が多く、レベルが高いようですが、これは、一般に賃金ベースが低く車の値段も日本の倍ぐらいする関係からでしょう。



羽田をたつ東南ア視察調査団の一行



サイアムヤマハを見学中のみなさん

サービスご意見番

入学、卒業、就職おめでとう、と口のはしにのぼる時期になった。諸君のお店もこうした新しいお客層の獲得に、納車にと、忙しいことだろうな。

そこでだ、そういうお客は「ヤマハはよがったから」また買ってくれるんじゃないわけだ。「いいから」「いいだろうから」買ってくれるんだ。また「いいそうだから」買おうとする客もあるといった寸法だ。

昔の坊さんでウマイことをいった人がある。「人を見て法を説け」てんだ。納得させる話し方も相手によってちがうってわけだナ。

こんな話がある。ある大家の坊ちゃんがエラク速い車を買いたいんだが、お袋さんが危ながつて許さない。そこで前もってオートバイ屋の親父に、最高速を半分に説明するように頼んでおいて、お袋さんと一緒に買いに来た。これア少しウソをついたことになるんで、あまり感心しないが、お前さんが乗りア120km/hでるつてのを自慢しないことぐらい、できそうなんだし、限られたマニア以外には、かえってそのほうが安心できるってもんじゃないか？

そんな命がけの文句を並べなくたって、ヤマハにヤ良いキャッチフレーズがある。「誰れにも乗れる暮しの必需品」、これにア取扱いが簡易なことや、乗り易さが説明されてるし、「メイトに乗れば安上り」これまた、いいじ

た人達は、はじめて車に乗るって人が多いわけだ。だから、たまにヤ筋ちがいの注文もできるようってものサ。だけど、あまり、コッチの知ってることを振り回しちゃいけねエ。お客だつてそのくらいのことと思いたいんだ。また、はじめのうちや、取扱説明書に書いてあるとおり、ローで何キロ、セカンドで何キロまでと「お手本」とおりにやって、力があると喜んでるけれども、ヤガテ少しなれてくると、何でも彼でもトップでグリップにだけ頼つて、力がねエって苦情をいつてくる客もあるもんだ。ホントは馴らしができてあがつて力が出てるはずなのにつてんで、トサカへ来るようなことがあつちやならねエ。ローへは吹き気味でクラッチインすること、あとア2サイクル特有のノビを使って走ること、トップで走るばかりがノウじゃねエこと、ノビを使つて、トップではかり走らないほうが車のためにいいこと、なんかをていねいに説明しなきゃいけねエ。



生方に乗ってもらつて、名神高速道路を120km/hで連続やつたつてエ話、スピード好みのお客にアしたらいいじゃないか。何でもその時は試運転もしない、載せたばかりのエンジンも何台かあつたつてこと、オートループの凄じ威力の説明に持つて来いの材料だつてあらあナ。

新車を納めりア、定期点検が忙しくなる。張り切つてやつてお呉んなさいよ。忙しがいつてコボさないで、「わが物と思えば軽し傘の雪」てエのがあらあな。忙しいのも辛いのも自分のことと思ひあ苦にはならない。どれもが経験だし、それだから腕も上ろうつてもんサ。勉強、勉強！

「わが物と……」て思ひ出した。点検や整備を頼みに来て、馬鹿にウルサイお客があるもんだ。仕事をしてる方じゃ有難くねエことアよく分るんだが、そこがそれ、お客にとつちや大事な「わが物」なんだナ。お袋さんのへのあたりからひねり出したか、おやじさんの向うズネを削りつたか知らないが、お客様にしてみれば何万も何十万もした大事な車なんだ。詳しくうけたまわつて、作業の邪魔になることでもありア、よくお願いして手を



今月のサービス



やないの、修繕費や燃費の安くつくのの説明するのにもってこいのフレーズだ。むやみに「100キロの壁」なんぞ破らないほうが気がきいてるってもんだネ。

こうやって、このころ、お客になってくれ

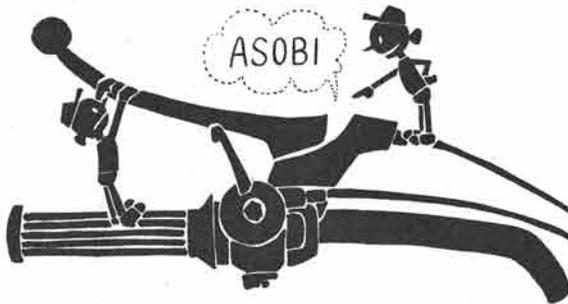
●クラッチの調整

手動クラッチで、切れもわるいし滑りもするというのがあります。

第一はクラッチ・スプリングの締込みの不同と、スプリングの張力の不揃いです。ホルドスクリユウは胴づきがあるから一杯締めつけやれば文句ないが、何本かが締め足りないか、スプリングが片寄ってくたびれている場合、切れもわるく、滑りもします。

第二はオイル。これが老化していると具合がわるい。オイルを取替えて、滑るのが止まったり、切れがよくなったという例は少なくありません。

次は調整順序の誤り。マニュアルに教えるとおり、aプッシュスクリユウの調整、bクラッチワイヤーの張り具合調整、この順序通



イクルあきれえだ、つてのがある。負けおしみ言わねえで、利きが悪いってこたア、すなおに認めなきアいけねエ。だが、レースやるわけじゃなし、毎日走ってるのにどれだけ必要なのか、それよりも、エンジン・ブレイキ利かせることはエンジンを前後からゆさぶることになるんで、エンジンのためにいいもんじゃねエ、利きの悪いぶんだけ長もちするんだってことをよく説明することだな。

「人を見て」の寸法でいけば、YDSに大学の先

り行えば文句ありませんが、レバーの遊びに頼って調整しては駄目です。切れがわるいからと言ってワイヤー調整だけでやると、プッシュレバーの腰が延びて十分な切れが得られ

●金鋸の刃「べからず」



- ⊕よく切れるからといって、無暗に力を入れるべからず。薄物を荒目の刃で切る時や、新しい刃を使い始める時はなおさらのこと。
- ⊕ガタガタで鋸を使うべからず。工作物はしっかりと保持。バイスはよく締める。鋸の刃もよくフレームに取り付けてから作業をはじめないようにすること。
- ⊕折れ刃もすぐには捨てるべからず。グラインダー加工など、僅かなことで、代用ナイフ、カーボン落とし、プラグ掃除具が作れます。

ないと同時に、プッシュスクリユウの当りのために滑りの原因になりかねません。プッシュスクリユウ調整第一、ワイヤーの調整第二の順序を必ず守ることが大切です。

引つ込めて頂くんできアいけねエ。決して追い払うなんて量見出しちゃならねエ。初めてなってくれたお客こそ大切なんで、この人達がやがてはベテランって言われるようになるわけなんだから、決して粗末にしちゃいけねエ。



読者交換室



山もらくらく「赤トンボ」

山梨県塩山市千野三四三五

塚田 武(45)

「元気に働らく赤トンボ(ヤマハYA1)の募集はすでに締切り、その模様を新年号でご紹介したとおりますが、その後も赤トンボの活躍ぶりがどんどんヤマハニュース編集部に寄せられています。

半部市厚南区の森重一郎さん所有の赤トンボ。



山梨県塩山市の塚越武さん所有の赤トンボ。



私の町は、四方山に囲まれ、山坂が多いところで、日曜日などは単車グループと遠乗りに出掛けますが、友人の車などはエンジンが焼付き目的の地まで行かれず、引返すことがしばしばあります。ところがYA1は山道に行けば、ますます好調。いままでも一度もへたばったことがありません。

先月も十名ばかりで富士スバルラインに登り、スパーズスポーツなどともに完走し、YAの底力を発揮してくれました。五合目の広場で休んでいましたら、観光客たちもYA1の底力にはビックリしていました。

家内や子供たちも、そんな古いオートバイはやめて、ヤマハオートグループにでも乗りかえるようにといいますが、とても可愛らしくて、とても手放す気にはなりません。

四、五年前はエンジン分解をしても二日ぐらいかかりましたが、現在では四時間ぐらいで組立てることができるようになり、現在も二年ばかり前に買った部品がありますので、十万キロぐらい乗りたいと思います。



▼ヤマハ明治百年

今年(明治百年)は明治百年、近代国家として大飛躍を遂げた百年間に日本はいろいろな体験をしてきました。西南戦争、日清日露、第一次、第二次大戦、数多くの先輩たちが努力してきすぎあげた現在の日本、造船世界第一位、鉄鋼生産第三位、自動車生産第三位、生率第一位の世界でおもしろいおもしろい一等国です。

このような立派な背景の中でひとときはええるヤマハ、もしこのヤマハが明治元年に生れていたらどうなるか、山葉欧登倍製造所より発売される製品をならべてみましょう。

さて今人気のヤマハスポーツ180CS1ならどうなる。「山葉快速一合至英寿一号」一合とは一八〇ccを尺貫法に直したものの。この宣伝文句は、

愈々発売、羊腸ノ小径、道ナキ道トイエドモ、我が山葉快速至英寿一号アリセバ天馬空ヲ行クガ如シ、ソノ機関ハ容積ワツカニ一合バカリトイエドモ、強力ナルコト天下の嶮根根モ平地ノゴトクニ駆ケ登ル勢イナランカ、排気筒ヨリ出スル音声ハアタカモ天上の音楽ノゴトシ、二人用座席ニテ許婚者マタハ恋人ナドヲ背後ニ従ガエ、海浜、山野等疾駆スレバ、キン快コレニ過ギタルハナシ。

ヨロシク世上ノ青少年ハ山葉至英寿一号ニテ青春ノ快樂ヲ追求スベシ。てなことになるんではないかね。

ヤマハボートはどうなる……。「山葉自走舟艇」とでも言うのだろうか。

山葉自走艇ハ、ソノ船体ハギヤマンニテ強化サレタル合成樹脂ニテ製サレ、耐久性抜群ニシテ、軽量美麗ナルヲ特徴トシ、海水薬品等ニモヨク耐エレバ、度々ノ手入れ塗り換エモ不要ニテ……ということになるんだろうね。

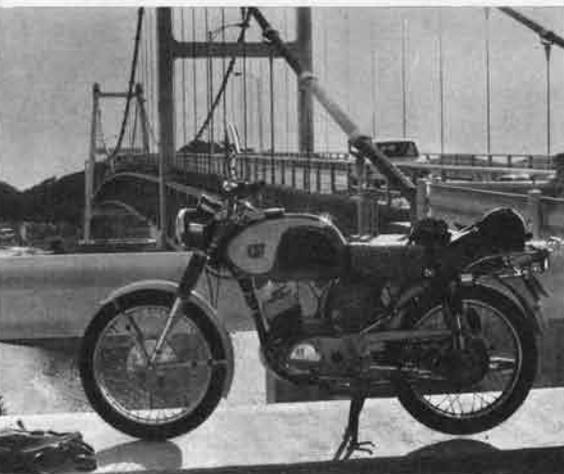


入選 岐阜市 芝野尚久

“白の世界” 雪にもめげず走りまわるヤマハメイト。白い野原に軽快な排気音をあげながらタイヤのあとをまっすぐにつけていくのが目に見えるようです。

今月の評—— 寒さも北の海へ去り、花だより盛んな季節です。みなさまもいよいよ本格的ツーリングにオートキャンピングに愛車を走らせているこ

とでしょう。編集部でも花とヤマハなどおおいに歓迎します。今月は入選が一点だけでした。もっとがんばってください。



佳作 徳島市 小島孝文

“小鳴門橋上にて”

幾何学的な美しい線のつり橋とヤマハ。撮ってみたいテーマですがもっと美しい場所を捜すべきでした。



佳作 京都市 尾崎恵一

“よく滑った、よく走った”

オートバイのスキー行はちょっと珍しい。ゲレンデまでがヤマハなら、雪の上でもヤマハハイフレックス おおいにスピードを楽しんだことでしょう。



佳作 姫路市 角田登志雄

“アベック” このテーマならもっと楽しい雰囲気が出るようにしたかったものです。風景も車もブレてしまっはレースの写真など以外は効果が少いようです。

選外佳作 中居雄一 盛岡市

わたしもメイト(仲間)

長い間、この手に大事に持って、揚げつけてきた仄の糸を手わたすように、長年やってきたお店の仕事を、いまこそ息子にゆずり渡す。わたしに負けないよう、頑張つてほしい——昨年の二月、還暦を迎えた文章さんこと、志村秀雄さんは、そんな心境を込めた俳句を長男の理太郎さんに贈った。

志村秀雄さんが経営するヤマハ販売店、志村モータースは、相模湖を眼下にみおろす山梨県上野原町にある。志村さんは、十八才の年に、芭蕉流の宗匠であった父親の桃里さんの手ほどきで俳諧の楽しさを知り、以来、六十二才の今日まで、無の道をたどってきた。俳句を文章という。

忙中に閑を見出し、興がのれば句を練り、夏は桂川でアユ釣りを楽しむ心の余裕が、おのずから接客態度にプラスし、顧客の数もふえていった。

揚げつけて 子の手に渡す仄の糸

文章



風流の心を商売に生かす志村さん。

芭蕉の道を四十余年

— 人情の句をよみつづける志村秀雄さん —

山梨県上野原町・志村モータース



愛嬢の広美さんも働らき者。幸せな一家。

一時は、お店の仕事に勢を出すあまり、俳句の筆を持つ時間も減ったが、最近では、理太郎さんとはもとより、長女の広美さんまでが手伝って、立派にお店を切りまわしてくれる。芳紀十九才の広美さんは、サービスクーを運転して、修理の車を引きとりに行ったり、パンク張りや簡単な整備ぐらいは、もう手馴れたもの。油の中へ両手をつつ込まなければならぬ部品の洗滌さえも、自分からすすんでやる孝行娘だ。

還暦を迎えてからの志村さんの仕事といえば、集金などの外交がもつぱらである。俳諧に親しむ時間も、このごろはふえた。

四十余年の間、子をよみ、母をよみ、人情の句をよみつづけてきた志村さんである。

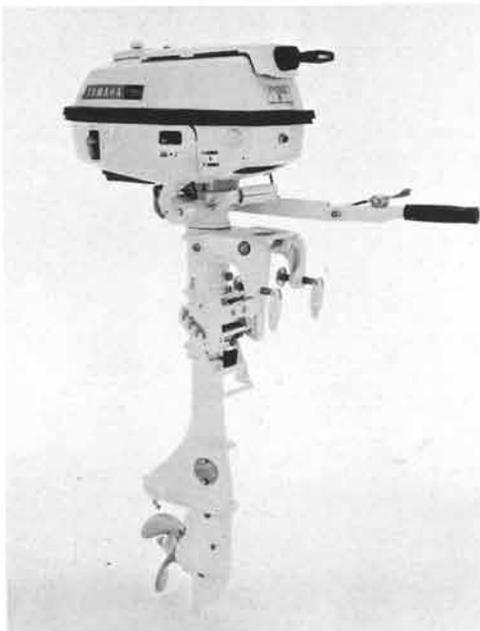
桃咲くや 中央道(みち)建設の 槌の音

文章



水上のヤマハ・コンビ

ますます好調のFISH-12と新鋭P-95

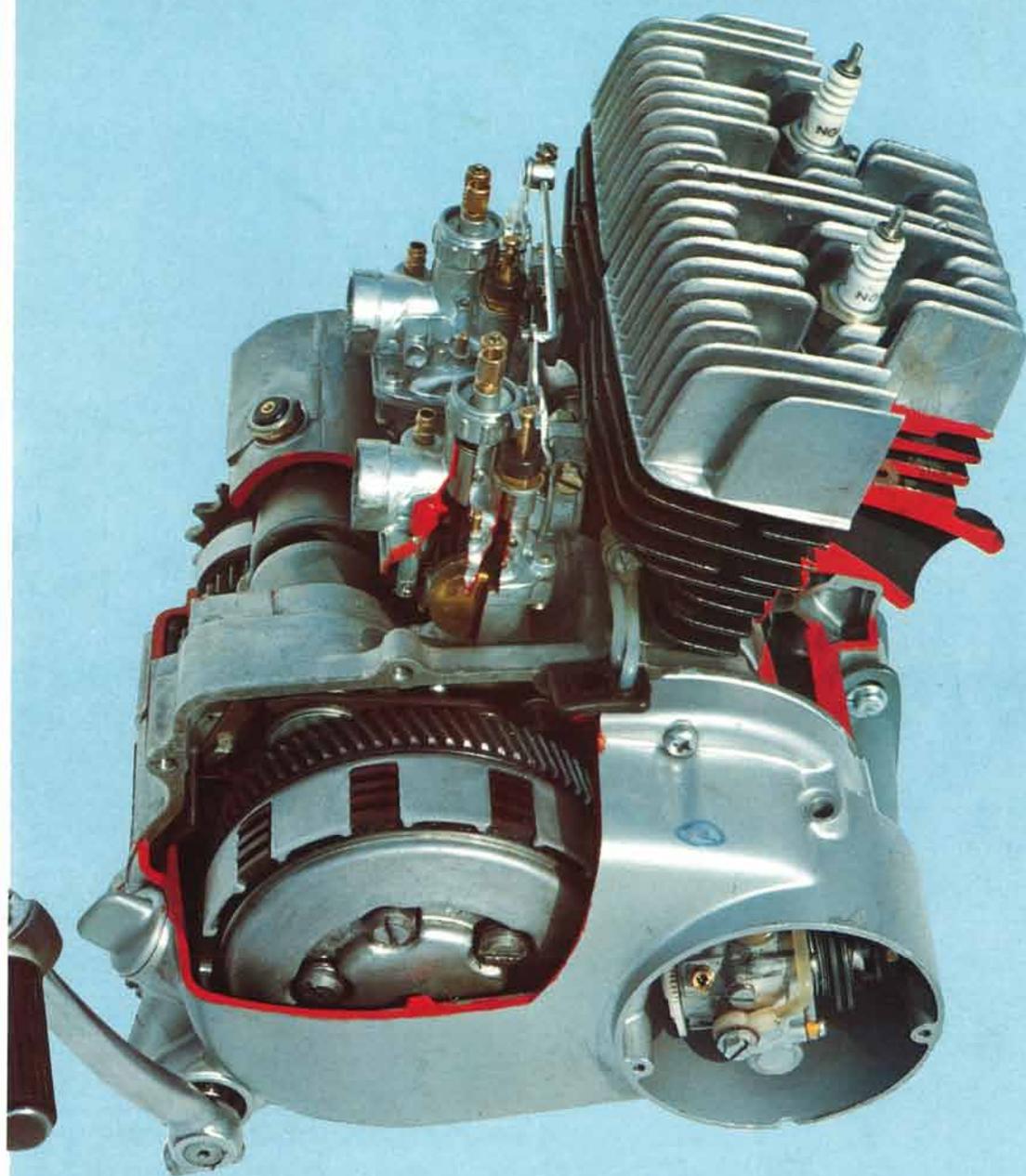


業界初の大量販売に成功したFISH-12は、'67のシーズン開幕にあたり、各所に改良を加えて登場。これまで、へさきにあったいけすが、中央に移りいちだんと使いよくなりました。それに加えてエンジンは、今シーズン新発売のP-95 4.0馬力、さびない、軽い、強い船外機としてかずかずの特長を持った新鋭機です。エンジンやボートを汚さないドレインパイプ、持ち運びに楽な手持ちハンドル、海草がつかないプロペラと、これも使いよさは抜群の新鋭機です。ことしもこの水上のヤマハコンビをおいにお客さまにおすすめてください。

ヤマハ船外機P-95仕様

総排気量	92cc	冷却方式	強制空冷
最大出力	4.0ps	タンク容量	2.5ℓ
重量	20kg	プロペラ	セミウイドレス
始動方式	リコイル	(mm)	
	ハンドスターター	D×P×B	180×130×3
点火方式	フライホイール	後進	180°回転式
	マグネトー	トランサム	17" 22"

世界一 ヤマハ オート ループ



あらゆる使用状況において抜群の性能を発揮するヤマハオートループエンジンは、使いやすさ、乗りやすさにおいても実力NO.1。ヤマハではモペットから大排気量2気筒車に至るまですべてオートループエンジンを採用し、最新最高の性能で世界のユーザーの信頼に応えています。



ヤマハ発動機株式会社